

## 議事録

### 平成24年度山口大学医学会総会議事次第

日 時：平成24年8月26日（日）12：00～  
場 所：霜仁会館3階

#### 1. 開会挨拶

#### 2. 会長挨拶

#### 3. 物故者黙祷

#### 4. 報告事項

##### 議題1) 平成23年度事業報告

###### 学術講演会開催・評議員会・総会の開催

- ・第116回山口大学医学会学術講演会並びに平成23年度評議員会・総会開催

平成23年7月16日（土）開催。あわせて平成23年度評議員会並びに総会を開催。一般演題13題，古川裕之教授による特別講演，瀧井良祐氏による中村賞受賞者講演，山崎隆弘氏による小西賞受賞者講演。

- ・第117回山口大学医学会学術講演会開催

平成24年2月18日（土）開催。一般演題23題，玉田耕治教授，廣瀬春次教授による特別講演2題。湯尻俊昭教授による小西賞受賞者講演。

###### 山口大学医学会学会賞の応募受付・審査

中村賞に2編，小西賞に2編応募。平成24年4月12日に審査会議を行った。

###### 学術講演会奨励賞の授与

第116回は杏脱小夜子氏・前田祥成氏に授与。第117回は酒井大樹氏・沖田幸祐氏に授与。

###### 「山口医学」60巻編集

60巻1号～6号を発刊し，NII，J-stageへ論文データ提供。

##### 議題2) 平成23年度決算報告

平成23年度決算報告（表1）

平成23年度財産目録（表2）

平成23年度会費納入率（表3）

会員入会率（表4）

表1 平成23年度収支計算書

科 目	予算金額	決算金額	摘 要
I 収入の部			
会費	¥3,600,000	¥3,527,000	平成23年4月1日～平成24年3月31日(大学院3,000円, 大学院生以外5,000円, 7,000円)納入率, 学内89.2%, 学外65.2%.
山口医学広告代	¥480,000	¥480,000	40,000円×8件, 80,000円×2件
山口医学投稿料	¥1,000,000	¥1,845,926	投稿論文21件, 抄録12件
複写権使用料	¥50,000	¥95,512	メテオインターゲート2,100円, 学術著作権協会83,332円, 医学中央雑誌10,080円
霜仁会助成金	¥725,000	¥725,000	
山口県医師会助成金	¥500,000	¥500,000	
山口大学医師会助成		¥100,000	
利息	¥500	¥307	
前期繰越金	¥162,167	¥162,167	
当期収入合計【A】	¥6,517,667	¥7,435,912	
II 支出の部			
山口医学印刷費	¥2,600,000	¥2,800,670	
学会費	¥200,000	¥113,115	第116回講演会・平成23年度総会・評議員会79,765円, 第117回講演会33,350円
奨励賞副賞費	¥40,000	¥40,000	奨励賞受賞者4人×10,000円
人件費	¥3,055,200	¥3,052,982	国民健康保険230,452円, 国民年金177,040円
備品費	¥0	¥0	
消耗品費	¥35,000	¥32,912	
通信費	¥240,000	¥241,935	山口医学送付代134,260円など
謝礼	¥0	¥0	
印刷代	¥350,000	¥270,873	複合機印刷代56,043円, 複合機リース代199,080円など
会議費	¥10,000	¥0	茶菓子代・昼食代
予備費	¥0	¥0	
当期支出合計【B】	¥6,530,200	¥6,552,487	
次期繰越金【A】 - 【B】	¥-12,533	¥883,425	

表2 財産目録

			金 額
<b>現金預金</b>			
現金	現金手許残高		¥516,247
ゆうちょ銀行	振替口座	01580-3-24592	¥110,000
ゆうちょ銀行	通常貯金	15570-4841841	¥136,019
ゆうちょ銀行	通常貯金	15590-12467501	¥256,738
山口銀行			
	普通預金	宇部支店	¥330,208
山口銀行	定期預金	宇部支店	¥2,947,629
山口銀行	定期預金	宇部支店	¥2,019,776
UFJ銀行			
	普通預金	宇部支店 (※中村賞)	¥358,926
UFJ銀行	定期預金	宇部支店 (※中村賞)	¥1,000,000
UFJ銀行	定期預金	宇部支店 (※中村賞)	¥2,000,000
※中村賞…山口大学医学会学会賞。受賞者への副賞の奨励金の為の基金。			
広島銀行			
	普通預金	宇部支店 (※小西賞)	¥219,389
広島銀行	定期預金	宇部支店 (※小西賞)	¥1,700,000
※小西賞…山口大学医学会学会賞。受賞者への副賞の奨励金の為の基金。			

## ※現金内訳

- ・平成24年度山口医学広告代 7件 280,000円
- ・平成24年度山口医学投稿料 8件 150,000円
- ・事務員労働保険保険料・所得税の預り金 35,787円
- ・繰越金 50,460円

表3 平成23年度会費納入率

正会員		学生 ※学費免除	大学院生 ¥3,000	学生・大学院生以外 ¥5,000	合計	納入率
山口大学医学部所属	会員数	5	70	341	416	93.3%
	会費納入者数		55	333	388	
山口大学医学部以外	会員数	1	21	330	352	76%
	会費納入者数		11	257	268	
宛先不明	会員数	0	1	11	12	8%
	会費納入者数		1	0	1	
留学中※会費免除	会員数	0	2	4	6	
	会費納入者数					

※平成23年度会費として納入頂いた会費の納入率。平成23年度中に振り込まれても平成24年度以降の会費は含まれていない。

賛助会員		納入率
賛助会員数	64	92%
会費納入者数	59	

表4 山口大学医学会入会状況

教授				准教授			
<b>医学科・附属病院</b>				<b>医学科・附属病院</b>			
解剖学第一	2	2	100%	解剖学第一	1	1	100%
解剖学第二	1	1	100%	生理学第一	1	1	100%
生理学第一	1	1	100%	生化学第一	1	1	100%
生化学第一	1	1	100%	薬理学	1	1	100%
生化学第二	1	1	100%	病理学第二	1	1	100%
薬理学	1	1	100%	微生物学	1	1	100%
病理学第一	1	1	100%	衛生学	0	1	0%
病理学第二	1	1	100%	医療環境学	1	1	100%
微生物学	1	1	100%	内科学第一	2	2	100%
衛生学	1	1	100%	内科学第二	1	1	100%
法医学	1	1	100%	内科学第三	1	1	100%
寄生体学	1	1	100%	神経内科学	1	1	100%
内科学第一	1	1	100%	神経精神医学	1	1	100%
内科学第三	1	1	100%	小児科学	1	1	100%
神経内科学	1	1	100%	外科学第一	2	2	100%
神経精神医学	1	1	100%	外科学第二	1	1	100%
小児科学	1	1	100%	整形外科学	1	1	100%
外科学第一	1	1	100%	皮膚科学	1	1	100%
外科学第二	1	1	100%	泌尿器科学	1	1	100%
整形外科学	1	1	100%	耳鼻咽喉科学	1	1	100%
皮膚科学	1	1	100%	放射線医学	1	1	100%
泌尿器科学	1	1	100%	産科婦人科学	1	1	100%
眼科学	1	1	100%	麻酔・蘇生学	1	1	100%
耳鼻咽喉科学	1	1	100%	臨床検査医学	1	1	100%
放射線医学	1	1	100%	歯科口腔外科学	0	1	0%
産科婦人科学	1	1	100%	救急医学	1	1	100%
麻酔・蘇生学	1	1	100%	地域医療学	1	1	100%
脳神経外科学	1	1	100%	手術部	1	1	100%
歯科口腔外科学	1	1	100%	放射線部	1	1	100%
救急医学	1	1	100%	輸血部	1	1	100%
地域医療学	1	1	100%	総合周産期母子医療センター	1	1	100%
総合診療部	1	1	100%	医療情報部	1	1	100%
医療情報部	1	1	100%	病理部	1	1	100%
放射線治療部	1	1	100%	光学医療診療部	1	1	100%
薬剤部	1	1	100%	腫瘍センター	1	1	100%
安全環境学分野	1	1	100%	漢方診療部	1	1	100%
				薬剤部	1	1	100%
				治験管理センター	1	1	100%
				分子代謝制御学(萬有)講座	1	1	100%
				安全環境学分野	0	1	0%
<b>保健学科</b>				<b>保健学科</b>			
基礎看護学	4	4	100%	基礎看護学	1	1	100%
臨床看護学	4	4	100%	母子看護学	2	2	100%
母子看護学	1	1	100%	地域・老年看護学	0	1	0%
地域・老年看護学	4	4	100%	基礎検査学	2	2	100%
基礎検査学	4	5	80%	病態検査学	2	2	100%
病態検査学	4	4	100%				
<b>教授入会率</b>				<b>教授入会率</b>			
	<b>58</b>	<b>59</b>	<b>98%</b>				

**准教授**

<b>准教授入会率</b>	<b>46</b>	<b>50</b>	<b>92%</b>
---------------	-----------	-----------	------------

**講師**

**医学科・附属病院**

	入会	定員	入会率
解剖学第一	1	1	100%
解剖学第二	2	2	100%
生理学第一	1	1	100%
生化学第一	2	2	100%
生化学第二	2	2	100%
病理学第一	1	1	100%
病理学第二	1	1	100%
衛生学	1	1	100%
公衆衛生学	1	1	100%
法医学	2	2	100%
寄生体学	1	1	100%
医療環境学	1	1	100%
内科学第一	3	3	100%
内科学第二	2	3	<b>67%</b>
内科学第三	1	1	100%
神経内科学	1	1	100%
神経精神医学	2	2	100%
小児科学	1	1	100%
外科学第一	3	3	100%
外科学第二	2	2	100%
整形外科学	2	2	100%
泌尿器科学	2	2	100%
眼科学	4	4	100%
耳鼻咽喉科学	2	2	100%
放射線医学	1	1	100%
産科婦人科学	1	1	100%
麻酔・蘇生学	2	2	100%
脳神経外科学	2	2	100%
歯科口腔外科学	1	1	100%
地域医療学	1	1	100%
検査部	1	1	100%
手術部	1	1	100%
先進救急医療センター	1	1	100%
集中治療部	1	1	100%
総合周産期母子医療センター	2	2	100%
医療安全推進室	0	1	<b>0%</b>
医療人育成センター	1	1	100%

**保健学科**

	入会	定員	入会率
基礎看護学	1	1	100%
臨床看護学	2	3	<b>67%</b>
母子看護学	1	1	100%
地域・老年看護学	1	1	100%
病態検査学	1	1	100%

**講師**

<b>講師入会率</b>	<b>62</b>	<b>65</b>	<b>95%</b>
--------------	-----------	-----------	------------

**助教**

**医学科・附属病院**

	入会	定員	入会率
解剖学第一	1	1	100%
解剖学第二	1	1	100%
生理学第一	1	1	100%
生理学第二	1	2	<b>50%</b>
生化学第一	1	1	100%
生化学第二	2	2	100%
薬理学	2	2	100%
病理学第一	0	1	<b>0%</b>
病理学第二	1	1	100%
微生物学	1	2	<b>50%</b>
衛生学	0	1	<b>0%</b>
法医学	1	1	100%
寄生体学	1	1	100%
内科学第一	9	12	75%
内科学第二	11	12	92%
内科学第三	5	5	100%
神経内科学	4	4	100%
神経精神医学	4	6	<b>67%</b>
小児科学	4	7	<b>57%</b>
外科学第一	2	8	<b>25%</b>
外科学第二	7	7	100%
整形外科学	3	5	<b>60%</b>
皮膚科学	4	5	80%
泌尿器科学	6	7	86%
眼科学	1	4	<b>25%</b>
耳鼻咽喉科学	4	4	100%
放射線医学	2	3	<b>67%</b>
産科婦人科学	3	5	<b>60%</b>
麻酔・蘇生学	2	5	<b>40%</b>
脳神経外科学	2	6	<b>33%</b>
臨床検査医学	1	1	100%
歯科口腔外科学	3	3	100%
救急医学	1	1	100%
地域医療学	1	1	100%
検査部	1	1	100%
手術部	3	3	100%
放射線部	1	1	100%
リハビリテーション部	0	1	<b>0%</b>
先進救急医療センター	6	8	75%
集中治療部	3	3	100%
総合診療部	2	2	100%
総合周産期母子医療センター	4	8	<b>50%</b>
臨床試験支援センター	0	1	<b>0%</b>
感染制御室	0	1	<b>0%</b>

**助教**

肝疾患センター	1	1	100%
放射線治療部	0	1	0%
分子代謝制御学(萬有)講座	0	1	0%
附属修復医学教育研究センター	1	1	100%

**保健学科**

	入会	定員	入会率
基礎看護学	1	2	50%
臨床看護学	2	5	40%
母子看護学	3	3	100%
地域・老年看護学	1	2	50%
基礎検査学	3	3	100%
病態検査学	3	3	100%
<b>助教入会率</b>	<b>127</b>	<b>179</b>	<b>71%</b>

**助手****保健学科**

	入会	定員	入会率
臨床看護学	0	1	0%
<b>助手入会率</b>	<b>0</b>	<b>1</b>	<b>0%</b>

**医員****医学科・附属病院**

	入会	定員	入会率
内科学第一	0	4	0%
内科学第二	1	3	33%
内科学第三	3	3	100%
神経内科学	1	6	17%
神経精神医学	0	9	0%
小児科学	0	4	0%
外科学第一	2	8	25%
外科学第二	4	7	57%
整形外科	0	5	0%
皮膚科学	1	2	50%
泌尿器科学	0	3	0%
眼科学	1	6	17%
耳鼻咽喉科学	4	4	100%
放射線医学	3	6	50%
麻酔・蘇生学	5	10	50%
脳神経外科学	4	7	57%
歯科口腔外科学	4	15	27%
先進救急医療センター	1	7	14%
集中治療部	1	1	100%
総合周産期母子医療センター	1	1	100%
病理部	1	2	50%
放射線治療部	0	1	0%
<b>医員入会率</b>	<b>37</b>	<b>114</b>	<b>32%</b>

**医師****医学科・附属病院**

	入会	定員	入会率
内科学第一	11	11	100%
内科学第二	4	14	29%
内科学第三	5	7	71%
神経内科学	0	2	0%
神経精神医学	1	5	20%
外科学第一	2	4	50%
外科学第二	9	9	100%
整形外科	1	5	20%
皮膚科学	2	2	100%
泌尿器科学	1	2	50%
耳鼻咽喉科学	5	5	100%
放射線医学	0	4	0%
先進救急医療センター	1	3	33%
<b>医師入会率</b>	<b>42</b>	<b>73</b>	<b>58%</b>

#### 議題4) 平成23年度山口大学医学会学会賞審査報告

##### 平成23年度山口大学医学会学会賞(中村賞・小西賞)選考に係る報告

審査委員長 武藤正彦

標記学会賞の選考を平成24年4月12日(木)午前9:00-10:00に霜仁会館で行い、当日出席した審査委員5名(平成23年度総務幹事:乾誠教授, (正村啓子教授), 武藤正彦教授, 平成24年度総務幹事:中井彰教授, 田口敏彦教授, 市原清志教授)の互選により, 武藤が審査委員長を務めることとなった。なお, 当日欠席された正村啓子教授からは委員会に一任する旨の事前報告を受けている旨, 事務局より報告がなされた。

具体的な選考経過について以下にまとめる。

#### I 中村賞

2名の応募者があり, 2名とも応募資格ありと判定され, 選考に入った。

応募要件を確認後, それぞれ提出された論文の内容につき, 独創性・論理性・発展性の観点を中心に評価を行った。2つの論文とも評価に耐えうる優れた内容であることを全員一致で確認し, 発展性・将来性および研究環境等, 総合的に判断して, 森重直行先生に決定した。

#### II 小西賞

2名の応募者があり, 2名とも応募資格ありと判定され, 選考に入った。

本賞は, 「推薦書に記載された業績を過去5年以内の臨床業績と関連させて記載すること」の要件を十分に満たしているか否か, の観点で小林茂樹先生の申請内容がより優れているとの全員一致した評価がなされ, 小林茂樹先生に決定した。

以上が, 中村賞及び小西賞の選考経過である。

#### 議題5) 山口医学60巻編集報告

##### 山口医学60巻のJ-stageアクセス統計

平成23年に発刊した山口医学60巻1・2合併号~6号に掲載された投稿論文のJ-stageアクセス状況, 表6を参照。



表6 平成23年に発刊した山口医学60巻1・2合併号～6号に掲載された投稿論文のJ-stageアクセス状況

## 注意

- ・書誌情報—論文タイトル・著者名・著者所属・抄録の画面
- ・全文PDF—PDFの画面

論文内容	全文PDFアクセス合計	書誌情報アクセス合計
症例報告 / 林 雅太郎 / 60巻3号掲載・J-stage公開日 2011/09/07 「若年男子に発症した膵頭部solid-pseudopapillary tumor(SPT)の1例」	62	63
症例報告 / 中村宗剛 / 60巻1・2合併号掲載・J-stage公開日 2011/07/01 「外科的切除後にゲムシタピンによる補助化学療法を行った十二指腸癌の1例」	56	38
症例報告 / 宮原 誠 / 60巻1・2合併号掲載・J-stage公開日 2011/07/01 「杓創による直腸穿孔の1例」	45	29
原著 / 戒能美雪 / 60巻3号掲載・J-stage公開日 2011/09/07 「膵・胆道癌によるGastric outlet obstruction(GOO)に対するself-expandable metallic stent(SEMS)留置」	39	35
症例報告 / 大賀美穂 / 60巻4号掲載・J-stage公開日 2011/10/19 「憩室を伴った虫垂粘液嚢胞腺腫の一例」	37	40
症例報告 / 谷本治子 / 60巻1・2合併号掲載・J-stage公開日 2011/07/01 「若年者の直腸Serrated adenomaに対し経肛門的切除を施行した1例」	29	22
総説 / 古川裕之 / 60巻5号掲載・J-stage公開日 2011/12/19 「臨床研究に求められる倫理手続のポイント—求められることは変わる—」	28	14
症例報告 / 上杉尚正 / 60巻4号掲載・J-stage公開日 2011/10/19 「大量出血をきたした緊急手術を施行した大腸angiodysplasiaの一例」	26	21
報告 / 福田吉治 / 60巻4号掲載・J-stage公開日 2011/10/19 「山口大学医学部医学科学生の山口県での研修希望に関する調査」	23	12
症例報告 / 中村玉美 / 60巻1・2合併号掲載・J-stage公開日 2011/07/01 「びまん性胃粘膜下異所腺の合併により深達度診断が困難であった多発早期胃癌の一切除例」	23	18
報告 / 岡野美咲 / 60巻5号掲載・J-stage公開日 2011/12/19 「山口大学医学部医学科学生の希望診療科に関する調査」	22	12
ミニ・レビュー—小西賞受賞者— / 山崎隆弘 / 60巻5号掲載・J-stage公開日 2011/12/19 「肝細胞癌に対する新たな肝動脈カテーテル療法の有用性」	22	15
原著 / 谷川和子 / 60巻4号掲載・J-stage公開日 2011/10/19 「保育所・幼稚園における自閉症児に対する社会的支援システムとの連携に影響する要因—構造方程式モデルによる解析—」	22	22
ミニ・レビュー—中村賞受賞者— / 瀧井良祐 / 60巻5号掲載・J-stage公開日 2011/12/19 「熱ストレス応答による炎症の抑制機構」	21	14
原著 / 王 晨 / 60巻4号掲載・J-stage公開日 2011/10/19 「血管平滑筋収縮時のスフィンゴシルホスホリルコリンによるCa <sup>2+</sup> 感受性亢進における組織コレステロールと膜ラフトの重要性」	17	10
症例報告 / 柴田大明 / 60巻5号掲載・J-stage公開日 2011/12/19 「CT entero clysis が内瘻の診断に有用であったクローン病の1例」	12	11
症例報告 / 鳥居廣明 / 60巻3号掲載・J-stage公開日 2011/09/07 「帽状腱膜下血腫に対して外科的処置を行った1例」	12	13

論文内容	全文PDFアクセス合計	書誌情報アクセス合計
原著 / 水野秀一 / 60巻6号掲載・J-stage公開日 2012/03/22 「新たに分離されたリネゾリド耐性MRSA株の分子遺伝学的解析」	2	1
症例報告 / 岡崎充善 / 60巻6号掲載・J-stage公開日 2012/03/22 「同時に能転移・Virchowリンパ節転移を認めた上行結腸癌の1例」	0	1
症例報告 / 播磨博文 / 60巻6号掲載・J-stage公開日 2012/03/22 「術前診断に超音波内視鏡下穿刺吸引細胞診(EUS-FNA)が有用であった十二指腸カルチノイド腫瘍の1例」	0	1
症例報告 / 西村純一 / 60巻6号掲載・J-stage公開日 2012/03/22 「直腸未分化癌の1例」	0	1
症例報告 / 大野高嗣 / 60巻6号掲載・J-stage公開日 2012/03/22 「多発性肝転移に対し、Degradable starch microspheres (DSM)とリピオドールによる肝動脈化学塞栓療法を施行後、オクトレオチド酢酸塩を継続投与した回腸原発神経内分泌腫瘍肝転移	0	2
症例報告 / 松田崇史 / 60巻6号掲載・J-stage公開日 2012/03/22 「内視鏡的静脈瘤結紮術・バルーン閉塞下逆行性経静脈的塞栓術併用療法で止血し得た十二指腸静脈瘤破裂の1例」	0	2

#### 投稿料補助廃止と特急査読設立による山口医学印刷費の医学会負担額の変化について

平成23年度から投稿料補助を廃止，特急査読※を始め，山口医学印刷費の医学会負担の軽減を図る．投稿論文数は59巻が10本，60巻が21本（うち特急査読は4本）となる．

#### ※特急査読

特急査読を依頼する場合は刷り上がり頁1頁につき10,000円を著者負担とし，（…省略…）特急査読の場合は，書式確認後1回目査読を原則2週間以内で行う．

#### 60巻1・2合併号～6号の医学会負担額

	1・2号	3号	4号	5号	6号	
山口医学印刷費	¥468,573	¥372,855	¥696,708	¥575,127	¥687,407	¥2,800,670
請求額	¥325,360	¥133,800	¥510,482	¥492,700	¥383,584	¥1,845,926
医学会負担	¥143,213	¥239,055	¥186,226	¥82,427	¥303,823	¥954,744

#### 59巻1号～5・6合併号の医学会負担額

	1号	2号	3号	4号	5・6号	
山口医学印刷費	¥589,669	¥420,186	¥485,205	¥718,693	¥550,126	¥2,763,879
請求額	¥244,660	¥233,038	¥207,820	¥362,960	¥248,800	¥1,297,278
医学会負担	¥345,009	¥187,148	¥277,385	¥355,733	¥301,326	¥1,466,601

※医学会負担とは、表紙・投稿規定の頁・学術講演会プログラムの頁・医学会からのお知らせの頁などの医学会で負担する印刷代のこと。

#### 山口医学への新しい掲載論文について

今後、アカデミック・ドクタープログラムで作成した教材や卒後研修支援に関する報告，また東日本大震災の現地においてボランティア活動を行った学生やドクターヘリの活動報告を掲載していきたいと考えている．その他編集委員会でも依頼原稿を企画していく予定である．

**60巻掲載論文**

60巻掲載の論文・抄録などは、下記の通りです。

**原著**

戒能美雪（山口労災病院）  
谷川和子（公衆衛生）  
王 晨（第一生理）  
水野秀一（検査部）

**報告**

福田吉治（地域医療推進学）  
岡野美咲（医学科5年）

**症例報告**

中村宗剛（第一内科）  
谷本治子（第一内科）  
中村玉美（第一外科）  
五嶋敦史（関門医療センター）  
宮原 誠（徳山中央病院）  
林雅太郎（第一外科）  
鳥居廣明（小郡第一病院）  
上杉尚正（第一外科）  
大賀美穂（第一内科）  
柴田大明（美東病院）  
岡崎充善（山口県立総合医療センター）  
松田崇史（第一内科）※  
播磨博文（第一内科）※  
西村純一（第一内科）※  
大野高嗣（第一内科）※

※は特急査読

以上 投稿論文21件

**総説**

古川裕之（薬剤部）

**ミニ・レビュー**

瀧井良祐（生化学第二）※中村賞受賞  
山崎隆弘（光学診療部）※小西賞受賞

以上 依頼原稿3件

**プログラム**

第116回山口大学医学会学術講演会プログラム  
第117回山口大学医学会学術講演会プログラム

**議事録**

平成23年度山口大学医学会総会議事録

**お知らせ**

第116回山口大学医学会学術講演会並びに  
平成23年度総会開催のご案内  
第117回山口大学医学会学術講演会のご案内  
平成23年度山口大学医学会学会賞への応募案内  
以上 医学会からの案内など6件

**抄録**

第12回・13回山口県救急初療研究会  
第28回山口県脳血管障害研究会  
第53回山口形成外科研究会  
第6回中国研究皮膚科セミナー  
第13回山口県材料部あり方研究会  
第19回山口県院内感染防止研究会  
第18回山口県臨床不整脈検討会  
第29回・30回山口県集中治療研究会  
第47回山口県リウマチ・膠原病研究会  
第21～25回山口大腸疾患研究会  
第17回山口県腎臓病研究会  
第26回山口大腸疾患研究会

以上 抄録12件

## 議題6) 文献サービスについて

山口大学医学会学外会員向けの文献サービスを開始する。サービス内容は下記の通りである。

### サービス提供対象

医学会の学外会員に対して希望する医学部図書館所蔵資料（医学部図書館契約の電子ジャーナルを含む）を複写して提供する。医学部図書館で未所蔵の資料は謝絶する。

### 文献サービス申込の流れ（表7）

#### ①文献サービス申込

山口大学医学会ホームページから申込を行ってもらう。申込の画面を準備中。文献サービス受付については、医学会の他の業務の繁忙期・医学部図書館のサービス停止時はサービスを停止する。サービス停止の案内はホームページで行う。

#### ※文献サービス利用申請

文献サービスは山口大学医学会ホームページから行う。申込画面にすすむためには会員認証をさせるので、サービス利用希望者には、入会手続きとは別にサービス利用申請をさせ、IDとパスワードを渡す。クレジットカード決済が可能になれば、利用申請時に必要な手続きを行ってもらう。

注意) 山口大学医学会会員対象のサービスなのでサービス利用したい未入会の方については速やかに入会手続きを医学会事務局で行ってもらう。

↓

#### ②受付・複写依頼

医学会事務局から医学部図書館へ申し込む。図書館への申込は医学会事務担当者が本学の様式に基づき複写依頼。医学部図書館の所蔵状況は、事前に医学会が図書館ホームページの所蔵検索から調査し所蔵確認をしてから依頼することが望ましい。医学部図書館の複写受付担当者は、複写依頼があったら速やかに対応する。

↓

#### ③図書館から文献の受け取り

医学部図書館で複写し複写料金が確定したら、速やかに山口大学医学会に料金通知を行う。複写料金は、学外者の複写サービス料金の白黒40円/枚、カラー160円/枚とする。医学会は、料金通知を受けたら当該料金を図書館へ支払う。医学部図書館は、料金を受領すると領収証書を発行し複写物と一緒に渡す。

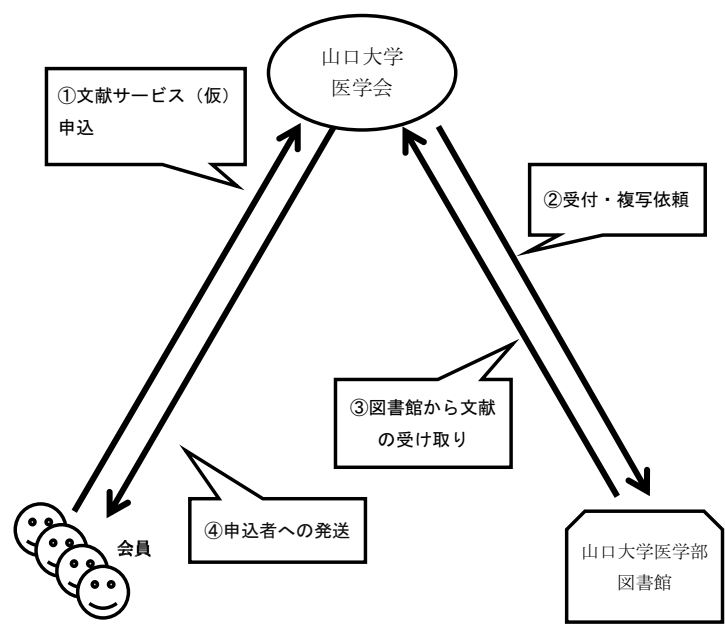
↓

#### ④申込者への発送

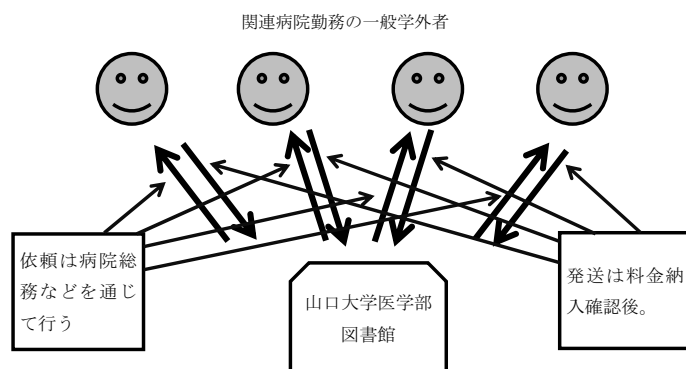
申込者へ送付する。あわせて、図書館で支払った料と医学会手数料・発送料金を計算し、通知する。クレジットカード決済が最も利用者にとって便利だと考えられるので、この方向で山口銀行と調整中。準備が間に合わなければ、はじめは、利用者から一定の金額をあらかじめ預かり、そこから支払う方法をとる。数ヶ月単位で利用者ごとに精算を行う。発送方法は、クロネコメール便に限定する。ファックス・Eメールでの送付は行わない。クロネコメール便はA4サイズ・厚さ1cmまでのものについては¥80/件で発送できる。

表7 文献サービス申込の流れ

山口大学医学会による文献サービス（仮）



一般学外者の複写サービス



### 一般利用者よりも迅速にサービス提供

この文献サービスの場合、医学会が図書館への複写料金を立て替えて納入することになり、一般学外者の複写サービスよりも早期に文献を入手できると考えている。

※一般利用者の複写サービスの流れ

関連病院勤務の医師の場合、病院総務などを通じて、医学部図書館へ依頼。料金は現金または郵便為替で前払い。料金支払い確認後、文献を病院総務宛てに発送。

### 支払方法

利用者から一定の金額をあらかじめ預かり、そこから支払う方法をとる。月単位で利用者ごとに精算を行う。クレジットカード決済については山口銀行と調整中。支払に関する細かい手続きは、今後編集委員長に一任して頂きたいと考えている。

### 事務消耗品代

医学会の手数料のこと。1文献につき¥50とする。

5. 審議事項

議題1) 新役員及び新評議員の選出

平成24年度新役員候補者 (敬称略)

【会長】

坂井田功 消化器病態内科学分野 (内科学第一)

【副会長】

清水昭彦 臨床看護学分野 (臨床看護学)

【総務幹事】

中井 彰 医化学分野 (生化学第二)

田口敏彦 整形外科学分野 (整形外科学)

市原清志 病態検査学分野 (病態検査学)

【編集幹事】

市山高志 小児科学分野 (小児科学)

【会計監事】

福本陽平 宇部興産中央病院

平成24年度新評議員候補者 (敬称略)

【関連病院】

佐々木功典 社会保険下関厚生病院

【名誉会員】

中村彰治 佐々木功典 芳原達也 谷田憲俊

松崎益徳 日野田裕治 高橋睦夫

【医学部】

岸 博子 生体機能分子制御学分野 (生理学第一)

石田和慶 麻酔・蘇生・疼痛管理学分野 (麻酔・蘇生学)

清水建策 放射線部

澁谷景子 放射線治療部

Stone Teresa Elizabeth 基礎看護学分野 (基礎看護学)

平成24年度学外評議員名簿 (敬称略)

【関連病院】

病 院 名	病 院 長	病 院 名	病 院 長	病 院 名	病 院 長
総合病院社会保険徳山中央病院	林田重昭	シーサイド病院	延谷壽夫	光市立大和総合病院	猪口博臣
宇部興産中央病院	福本陽平	斉木病院	齋木泰彦	周南記念病院	竹重元寛
(独) 国立病院機構門医療センター	佐柳 進	阿知須同仁病院	西田一也	徳山病院	赤尾伸二
山口労災病院	坂部武史	宇部第一病院	津波 満	下関市立豊田中央病院	大原正己
済生会山口総合病院	湧田幸雄	都志見病院	都志見睦生	周防大島町立東和病院	篠原健次
美祢市立美東病院	村上不二夫	(医) 水生会柴田病院	柴田眼治	小野田赤十字病院	水田英司
済生会下関総合病院	津江和成	小郡第一総合病院	土井一輝	尾 中 病 院	眞宅 篤
総合病院山口赤十字病院	名西史夫	宇和島市立吉田総合病院	橋本治久	王 司 病 院	麻上千鳥
光市立光総合病院	桑田憲幸	社会保険小倉記念病院	瀬尾勝弘	(医) 神徳会三田尻病院	神徳眞也
周 東 総 合 病 院	守田知明	山口県立総合医療センター	前川剛志	高 嶺 病 院	橋本 隆
(独) 国立病院機構山口宇部医療センター	上岡 博	下関市立市民病院	小柳信洋	サンボプラ病院	丸本 多
鼓ヶ浦こども医療福祉センター	杉尾嘉嗣	長 門 総 合 病 院	永富裕二	宇部西リハビリテーション病院	原田俊則
愛媛労災病院	内藤克輔	社会保険下関厚生病院	佐々木功典 ※	徳山医師会病院	森松光紀
市立八幡浜総合病院	上村重喜	山陽小野田市民病院	瀧原博史	宇部記念病院	小田悦郎
岡 田 病 院	岡田和好	山口県環境保健研究センター	調 恒明	下関市立豊浦病院	上領頼啓
阿知須共立病院	三好正規	周防大島町立大島病院	松本直晃		

【霜仁会】

霜 仁 会 会 長	福本陽平	山口支部支部長	神徳翁甫	厚狭支部支部長	中野 洋
霜 仁 会 副 会 長	福田進太郎	防府支部支部長	岡澤 寛	美祢支部支部長	本間喜一
霜 仁 会 副 会 長	藤村嘉彦	長門支部支部長	木下敬介	下関支部支部長	山口芳英
岩国支部支部長	繁富頼雄	萩支部支部長	中村勝昭	北九州支部支部長	飯田洋三
柳井支部支部長	新谷 清	宇部支部支部長	福田信二	山陰支部支部長	土井 悌
周南支部支部長	大城研二	小野田支部支部長	早川幹夫		

【名誉会員（山口大学医学部・医学部附属病院退職教授）】

麻上千鳥	大庭雄三	楠川禮造	関谷透	内藤克輔	福本哲夫	森松光紀	山本直樹
東玲子	岡芳知	神代昭	高橋正紘	中澤淳	福本陽平	山内葉月	吉田謙一
石原得博	沖田極	小西俊造	高橋陸夫	中澤晶子	古川漸	山内寿夫	米田純子
伊藤治英	長琢朗	坂部武史	竹尾和典	中西敬	芳原達也	山口和人	※五十音順
岩田隆子	梶井正	佐々木功典	武下浩	中村彰治	前川剛志	山田治	
岩本美江子	加藤紘	篠崎文彦	竹本忠良	西田輝夫	松崎益徳	山田通夫	
江里健輔	神谷晃	柴田二郎	谷田憲俊	日野田裕治	松本昇	山本きよみ	
大田民男	河合伸也	鈴木敏	友永進	深川ゆかり	村上恵	山本邦光	
大林雅之	河野道生	清俊夫	鳥越正	福田敏宏	毛利平	山本繁夫	

【名誉会員（山口県健康福祉部部長）】

渡邊修二

【名誉会員（山口県医師会会長・宇部市医師会会長）】

猪熊哲彦（宇部市医師会）

小田悦郎（山口県医師会）※

平成24年度学内評議員名簿（平成24年8月26日時点）

	教授	准教授		教授	准教授
器官解剖学分野(解剖学第一)	大和田祐二	徳田信子	皮膚科学分野(皮膚科学)	武藤正彦	一宮誠
機能神経解剖学分野(解剖学第二)	篠田晃		泌尿器科学分野(泌尿器科学)	松山豪泰	土田昌弘
生体機能分子制御学分野(生理学第一)	小林誠	岸博子※	眼科学分野(眼科学)	園田康平	
プロテオーム・蛋白機能制御学分野(生化学第一)	中村和行	藏満保宏	耳鼻咽喉科学分野(耳鼻咽喉科学)	山下裕司	下郡博明
医化学分野(生化学第二)	中井彰		放射線医学分野(放射線医学)	松永尚文	田中伸幸
分子薬理学分野(薬理学)	乾誠	倉増敦朗	産科婦人科学分野(産科婦人科学)	杉野法広	縄田修吾
病理形態学分野(病理学第一)	池田栄二		麻酔・蘇生・疼痛管理学分野(麻酔・蘇生学)	松本美志也	石田和慶※
分子病理学分野(病理学第二)		河内茂人	脳神経外科学分野(脳神経外科学)	鈴木倫保	
ゲノム・機能分子解析学分野(微生物学)	白井睦訓	長谷川明洋	歯科口腔外科学分野(歯科口腔外科学)	上山吉哉	
環境保健医学分野(衛生学)	原田規章		救急・生体侵襲制御医学分野(救急医学)	鶴田良介	
法医・生体侵襲解析医学分野(法医学)	藤宮龍也		総合診療医学分野(総合診療学)	松井邦彦	
細胞シグナル解析学分野(寄生体学)	玉田耕治		医療情報判断学分野(医療情報判断学)	井上裕二	
医療環境学分野(医療環境学)		上田真寿美	臨床薬理学	古川裕之	
消化器病態内科学分野(内科学第一)	坂井田功	寺井崇二	分子代謝制御学		江本政広
		泉友則	地域医療推進学	福田吉治	中村浩士
器官病態内科学分野(内科学第二)		三浦俊郎	手術部		藤井正美
病態制御内科学分野(内科学第三)	谷澤幸生	湯尻俊昭	放射線部		清水建策※
神経内科学分野(神経内科学)	神田隆	川井元晴	周産母子センター		田村博史
高次脳機能病態学分野(神経精神医学)	渡邊義文	秋元隆志	病理部		星井嘉信
小児科学分野(小児科学)	市山高志	長谷川俊史	光学医療診療部		山崎隆弘
器官病態外科学分野(外科学第一)	濱野公一	榎忠彦	医療情報部		石田博
消化器・腫瘍外科学分野(外科学第二)	岡正朗	碓彰一	治験管理センター		梅本誠治
整形外科科学分野(整形外科学)	田口敏彦		薬剤部		尾家重治

	教 授	准 教 授		教 授	准 教 授
腫瘍センター		吉野茂文	地域・老年看護学分野(地域・老年看護学)	堤 雅 恵	
漢方診療部		飯塚徳男		野 垣 宏	
放射線治療部	澁谷景子※			守田孝恵	
大学院理工学研究科(環境共生系学域)(医学)			基礎検査学分野(基礎検査学)	石川敏三	
安全環境学分野	奥田昌之			河野裕夫	
総合科学実験センター	水上洋一	村田智昭		野島順三	上田順子
基礎看護学分野(基礎看護学)	Stone Teresa Elizabeth ※			渡部省二	田中経彦
	廣瀬春次		病態検査学分野(病態検査学)	市原清志	
	藤澤玲子			常岡英弘	
	正村啓子	稲垣順子		服部幸夫	岡野こずえ
臨床看護学分野(臨床看護学)	齊田菜穂子			松田昌子	山城安啓
	清水昭彦		保健管理センター	平田牧三	
	山勢博彰			平野 均	奥屋 茂
	山根俊恵				
母子看護学分野(母子看護学)	田中満由美	戸部郁代			
		村上京子			

※は平成24年度選出新評議員

#### 平成24年度役職員 (平成24年8月26日時点)

会長 坂井田功※

副会長 清水昭彦※

総務幹事 中井 彰※

田口敏彦※

市原清志※

編集委員長 小林 誠

編集幹事 池田栄二

市山高志※

松山豪泰

野垣 宏

服部幸夫

会計監事 原田規章

福本陽平※

職員 長 福子

※は平成24年度新役員

#### 議題2) 平成24年度事業計画

##### 学術講演会・評議員会・総会の開催

第118回山口大学医学会学術講演会並びに平成24年度評議員会・総会を平成24年8月26日(日)に開催.

##### 山口大学医学会学会賞の応募受付

応募期間平成25年1月1日～3月31日

##### 学術講演会奨励賞の授与

第118回学術講演会一般演題演者のうち審査により授与.

##### 山口医学

- ・2月, 5月, 8月, 11月の月頭に発刊. 論文は随時受付・査読を行い編集委員長の指示にて編集.
- ・編集委員会の開催.



## 議題3) 平成24年度予算案

平成24年度予算案 (表8)

表8 平成24年度予算案

科 目	H23予算額	H23決算額	H24予算額
I 収入の部			
会費	¥3,600,000	¥3,527,000	¥3,600,000 ※
山口医学広告代	¥480,000	¥480,000	¥360,000
山口医学投稿料	¥1,000,000	¥1,865,926	¥1,000,000
複写権使用料	¥50,000	¥95,512	¥50,000
文献サービス事務消耗品等			¥10,000
霜仁会助成金	¥725,000	¥725,000	¥725,000
山口県医師会助成金	¥500,000	¥500,000	¥500,000
山口大学医師会助成		¥100,000	¥0
利息	¥500	¥307	¥1,000
前期繰越金	¥162,167	¥162,167	¥903,425
当期収入合計【A】	¥6,517,667	¥7,455,912	¥7,149,425
II 支出の部			
山口医学印刷費	¥2,600,000	¥2,800,670	¥2,600,000
学会費	¥200,000	¥113,115	¥200,000
奨励賞副賞費	¥40,000	¥40,000	¥40,000
人件費	¥3,055,200	¥3,052,982	¥3,055,200
備品費	¥0	¥0	¥0
消耗品費	¥35,000	¥32,912	¥35,000
通信費	¥240,000	¥241,935	¥240,000
謝礼	¥0	¥0	¥0
印刷代	¥350,000	¥270,873	¥350,000
会議費	¥10,000	¥0	¥10,000
予備費	¥0	¥0	¥0
当期支出合計【B】	¥6,530,200	¥6,552,487	¥6,530,200
次期繰越金【A】 - 【B】	¥ - 12,533	¥903,425	¥619,225

※平成24年3月31日時点会員数大学院生94名×¥3,000, 大学院生以外686名×¥5,000, 賛助会員64名×¥7,000. 88%納入率.

## 議題4) 会則改定

## 山口大学医学会学術講演会奨励賞の審査方法の改定について

## 「山口大学医学会学術講演会奨励賞実施要項 4. 選考方法」の改定

## 現行

## 4.選考方法

## (2)受賞者の決定

当該学術講演会の担当幹事は、座長より推薦された奨励賞候補者の中から2名を山口大学医学会長へ推薦し、受賞者を決定する。

## 改定案

## 4.選考方法

## (2)受賞者の決定

当該学術講演会の担当幹事は、座長より推薦された奨励賞候補者の中から2名を山口大学医学会長へ推薦し、受賞者を決定する。座長が推薦した奨励賞候補者以外で、総務幹事が特に優れたと思う筆頭発表者がいた場合は、推薦することを妨げない。

## 総務幹事の任期の改定

現在3名で1年のところを、6名で2年、半分ずつ交替になるようにする。

## 会則11条四

## 現行

第11条 本会に次の役員及び職員を置く。

- 一 会長1名
- 二 副会長1名
- 三 評議員若干名
- 四 総務幹事3名

## 改定案

第11条 本会に次の役員及び職員を置く。

- 一 会長1名
- 二 副会長1名
- 三 評議員若干名
- 四 総務幹事6名

## 会則 13 条

## 現行

第 13 条 副会長、編集幹事、会計監事の任期は 2 年とし、総務幹事の任期は 1 年とする。ただし、再任を妨げない。また、評議員には、当分の間、任期は設けないが、評議員の職を果すことができない理由があるときは辞任することができる。

## 改定案

第 13 条 副会長、編集幹事、会計監事の任期は 2 年とし、総務幹事の任期は 2 年とする。ただし、再任を妨げない。また、評議員には、当分の間、任期は設けないが、評議員の職を果すことができない理由があるときは辞任することができる。

## 内規 9 条

## 現行

第 9 条 会則第 11 条第 1 項第 4 号に規定する総務幹事は、医学科の基盤系及び展開系教授、保健学科教授、各 1 名が務めるものとする。医学科については、原則として建制順に務めるものとする。保健学科については、原則として先任順に務めるものとする。

## 改定案

第 9 条 会則第 11 条第 1 項第 4 号に規定する総務幹事は、医学科の基盤系及び展開系教授、保健学科教授、各 2 名が務めるものとする。医学科については、原則として建制順に務めるものとする。保健学科については、原則として先任順に務めるものとする。